

短時間学習 指導案

日 時：

学 校 名：

展開学級：

授 業 者：

1 活動名 「色を英語で言ってみよう」

2 活動目標

絵本の読み聞かせを聞いたり、教師とのやり取りを楽しんだりして、色の英語での言い方に慣れ親しんで、今後の外国語活動への意欲を高める。

3 活動について

本活動は、学習指導要領外国語第1節外国語活動の目標（1）「外国語を通して、言語や文化について体験的に理解を深め、日本語と外国語との音声の違い等に気付くとともに、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむようにする」を念頭に置いて、「A Beautiful Butterfly」という絵本の読み聞かせを行う。本活動は、朝学習の15分を3コマ利用して行う。児童が絵本の読み聞かせを聞いたり、教師とのやり取りを楽しんだりしながら、色の英語での言い方に慣れ親しみ、中学年の外国語活動の、自分の好きな色を伝える活動へとつなげることをねらいとしている。

児童はこれまで、「From Head to Toe」や「Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?」の絵本の読み聞かせを通して、体の部位や動物の英語での言い方に慣れ親しんできた。どの児童も体を動かしたり、簡単な言葉を言ってみたり楽しく活動していた。「Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?」では、教師対児童のやり取りも入れながら絵本の読み聞かせを進めてきた。やり取りをする中で、色の言い方にも軽く触れてきた。絵本の読み聞かせや教師とのやり取りを通して、出てきた動物の鳴き声を真似する児童や、繰り返し出てくる表現を口ずさむ児童の姿が見られた。

そこで本活動では、「A Beautiful Butterfly」の絵本を使って、色の言い方に慣れ親しめるようにする。また、色に合わせた食べ物が出てくるので、食べ物の言い方にも軽く触れたい。簡単な表現や語彙は、活動が進むにつれ一緒に言える児童が増えていくことを期待している。そのために、前の活動でも行ったように、児童とのやり取りも入れながら、楽しく活動を進めていきたい。今回は色を取り扱うので、児童が着ている洋服や教室にある物など、身近な色にも着目させていく。絵本の読み聞かせを中心としたインプットだけでなく、自分の好きな色を用いたオリジナルバタフライを作製して、自分の好きな色を言うといったアウトプットの機会も設けていきたい。この活動を通して、児童が3年生から始まる外国語活動を楽しみにする気持ちを育てていきたい。

4 児童の実態 割愛

5 研究テーマ・視点について

（1）研究テーマ

学びのつながりを意識した、「伝える力」をのばす指導と評価

(2) 視点及び手だて

視点1 学びのつながりを意識した学習活動の工夫

○外国語活動への意欲を高める工夫

本活動では、3年生から始まる外国語活動を意識し、円滑につなげることをねらいとしている。児童の実態からもわかるように、外国語活動に対して不安な気持ちを抱いている児童が多い。その児童たちが少しでも楽しい気持ちになるように、メインの活動を色にした。色に関しては、3年生の外国語活動の自分の好きなものを伝える学習で取り扱うことになっている。また、好きなものを伝える表現として、“I like~.”や“I don’t like~.”なども、ハートの絵カードを補助具として使いながら、たくさんインプットさせることで、3年生になったときに、聞いたことのある言葉があることで、安心して学習に取り組めるようにしたいと考えた。また、1年生から45分外国語活動の学習を行うのではなく、朝学習の短時間学習を活用して、短い時間で集中して取り組めるように設定した。活動の終わりには、外国語活動に対して不安な気持ちを抱いている子たちが、楽しい気持ちに変化する姿をたくさん見られることを期待している。

視点2 「伝える力」をのばすための指導と評価の工夫

○絵本の活用

本活動では、絵本の読み聞かせを中心に指導を行う。絵本の読み聞かせには3つの効果があるとされている。1つ目は、児童が指導者の英語を聞くことで、言葉を聞くだけでなく、絵があることで「英語を聞いて意味が分かる」体験ができることである。2つ目は、良質なまとまりのある英語をインプットできることである。3つ目は、同じ表現が繰り返し出てくるため、自然に語彙や表現を身に付けやすいことである。また、3つの活動で利用した絵本の内容は、日常生活の成長過程で触れてきたと想定されるものを選んだ。実際に6月には「From Head to Toe」の読み聞かせを聞くだけでなく、絵を見ながら実際に体を動かして、体の部位の言い方に慣れ親しんできた。9月の「Brown Bear, Brown Bear, What Do You See?」の活動でも、読み聞かせを聞き、絵を見ながら動物の言い方に慣れ親しんできた。前の2つの活動の積み重ねもあり、英語の絵本の読み聞かせに対しての抵抗は少なくなっていると感じている。また、繰り返し出てきた表現を、活動が終わった後も、口ずさんでいる児童も多くみられた。今回の「A Beautiful Butterfly」でも、前の活動までやっていた絵本の読み聞かせを中心に指導を行うことで、楽しく英語に慣れ親しめるのではないかと考えた。絵本に出てくる色と、児童が着ている服や持っているものを照らし合わせながらやり取りしていく。絵本の読み聞かせを繰り返す行い、回数を重ねることで、色の言い方に少しでも慣れ親しみ、言ってみようとする児童の姿がたくさん見られるようにしたい。

6 活動の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
本単元では記録に残す評価は行わないが、目標に向けた指導は行い、児童の学習状況を確認する。		

7 指導と評価の計画（短時間学習 15分×3コマ）

時	学習内容	知 技	思 判 表	態 度	評価基準（評価方法）
1	1. 「A Beautiful Butterfly」の読み聞かせを聞き、大体的内容を知る。 2. 「Action color」の歌を聞きながら、体を動かしてみる。				本単元では記録に残す評価は行わないが、目標に向けた指導は行い、児童の学習状況を確認する。
2	1. 「Action color」の歌を聞きながら、体を動かす。 2. 「A Beautiful Butterfly」の絵本の読み聞かせを聞いたり、教師とのやり取りをしたりしながら、どんな色がでてきたか思い出す。				
図 画 工 作	1. 「Action color」の歌を聞きながら、体を動かす。 2. 「Action color」に出てくる色の中で、好きな色を選んで、ちょうに色を塗る。 3. 自分の好きな色に合わせて、「Action color」の歌を聞きながら、体を動かす。				
3 （本 時）	1. 「Action color」の歌を聞きながら、体を動かす。 2. 「A Beautiful Butterfly」の絵本の読み聞かせや教師とのやり取りを通して、色の言い方に慣れ親しんだり、一緒に言ってみたりする。 3. 「A Beautiful Butterfly」の絵本に出てきた色をまとめる。				本単元では記録に残す評価は行わないが、目標に向けた指導は行い、児童の学習状況を確認する。

8 本活動で扱う語彙・表現

表現 Yum-yum-yum. It's good.

語彙 色（blue yellow red pink brown green orange purple black） 食べ物（blueberry banana apple peach chestnut）

9 本時の指導

（1） 本時の目標

○今後の外国語活動への意欲を高めるために、絵本の読み聞かせを聞いたり、教師とのやり取りを楽しんだりして、色の英語での言い方に慣れ親しむ。

（2） 本時の展開（3／3）

過程	学習活動と内容	教師の指導・支援
挨拶 (1)	1 挨拶をする。 ・全体で”Hello.”と挨拶をする。 ・隣の人と”Hello.”と挨拶をする。	・明るく挨拶し、楽しい雰囲気を作る。
導入 (3)	2 「Action color」を聞きながら、体を動かす。 (1) 色に関係なく体を動かす。 (2) 列ごとに色を決めて体を動かす。 (3) 自分の好きな色に合わせて体を動かす。	・教師も一緒に体を動かしながら歌う。 ・色によって体の動かし方が異なるため、担当の色を変えながら、楽しく歌を聞いたり体を動かしたりする。 ・列ごとに色を決めて体を動かす際には、各色のちょうを首から下げて行う。
	じぶんのすきないろをいってみよう	

展開 (7)	3. 「A Beautiful Butterfly」の読み聞かせを聞く。 ・色や”Yum-yum-yum.”などは一緒に言ってみる。	・教師から、”What’s this?” や” Do you like blue?” “（青い洋服来ている子がいたら） You are wearing a blue T-shirt!” など、児童とやり取りをしながら進めていく。 ・”Do you like~?” の意味がわからない児童がいることも想定されるので、ハートの絵カードを用意しておく。
まとめ (2)	4. 自分の好きな色を言ってみる。 ・事前に色を塗ったちょうを全体に見せながら、自分の好きな色を英語で言ってみる。	・児童の見本となるように、教師が先にちょうを見せながら、好きな色を言う。
振り返り (1)	5. 本時の学習でできるようになったことやわかったことを振り返る。 「いろいろな色の言い方がわかりました。」 「もっと他の色も英語で言ってみたいです。」	・児童のよかったところをほめて、今後も意欲的に取り組めるようにする。
挨拶 (1)	6. 挨拶をする。	・楽しい気持ちで終われるように、元気に挨拶する。